



危機管理産業展(RISCON TOKYO)2019にて 多言語災害情報配信サービス『防災クラウド』をご紹介します

防災・減災に役立つITソリューションを提供するアールシーソリューション株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役:栗山章)は、東京ビッグサイト青海展示棟にて10月2日(水)から4日(金)の3日間開催される「危機管理産業展(RISCON TOKYO)2019」に出展します。本展示会は“危機管理”をテーマに、事業活動に関するあらゆるリスクに対処する最新の製品・サービスが一堂に集まります。

当社のブースでは、日本で発生した自然災害の情報を多言語に翻訳して配信するAPIサービス『防災クラウド』をご紹介します。また、各日14:30から10分間、防災クラウドをご紹介しますミニプレゼンテーションを行います。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

会 期: 2019年10月2日(水)～10月4日(金) 10:00 - 17:00

会 場: 青海展示棟(東京ビッグサイト)

出展場所: Hall-A AP-09 ※東京都中小企業振興公社ブース内の1社として出展します

▼危機管理産業展2019公式サイト

<http://www.kikikanri.biz/riscon.html>



防災クラウド

■ 防災クラウドとは

地震や津波、気象、噴火など日本国内で発生する自然災害の情報を多言語で配信するAPIサービスです。日本語をはじめ、英語、中国語(簡体字/繁体字)、韓国語に対応しています。災害情報を多言語で配信することにより、何が起きているのかを把握でき、訪日外国人の不安解消につながります。

<災害情報API> 地震情報, 津波警報, 気象警報, 噴火情報

<プッシュ通知> 緊急地震速報, 津波速報, 気象特別警報, 噴火速報

< 対応言語 > 日本語, 英語, 中国語(簡体字/繁体字), 韓国語

■ 防災クラウド紹介サイト

<https://www.rcsc.co.jp/bousai-cloud>

■ 基本情報

アールシーソリューション株式会社

2002年8月設立。2010年11月、緊急地震速報通知アプリ『ゆれくるコール』リリース。2011年10月、降水予測アプリ『あめふるコール』リリース。2014年10月、外国人旅行者向け災害時情報提供アプリ『Safety tips』リリース。2018年から多言語災害情報配信サービス『防災クラウド』の運用を開始。ITを活用して社会の安心に貢献するシステム開発に取り組んでいる。